

5 (地層)

問1 地表に出ている岩石が、気温の変化や水による影響を受けると、時間とともにもろくぼろぼろになっていく。これを風化という。

問2 示相化石は、その化石をふくむ層が堆積した当時の環境を推測する手がかりとなる化石である。

問3 石灰岩とチャートにうすい塩酸をかけると、チャートは変化しないが、石灰岩はとけて二酸化炭素が発生する。

問4 (1) A～Dの柱状図で厚い凝灰岩の層はすべて同一であることから、資料2をもとにすると、この地層には3つの凝灰岩の層が見られる。凝灰岩は火山噴出物によってできるため、近隣で火山の噴火が過去に3回あったと考えられる。(2) 泥→砂→れきの順に堆積しているので、粒がしだいに大きくなっている。これは、しだいに河口に近づいたためである。

問5 各地点における最も厚い凝灰岩の層の標高を求めると、A地点は $80-2=78$ [m]、B地点は $80-1=79$ [m]、C地点は80m、D地点は $81-2=79$ [m] A～C地点の結果から北へ向かって低くなっており、A地点とD地点の結果から西へ向かって低くなっていることがわかる。よって、この地域の地層は北西に向かって低くなっている。北西へ向かって同じ割合で低くなると、E地点では $78-2=76$ [m]より、標高76mに㊦の凝灰岩の層がある。 $79-76=3$ [m]より、E地点では地表から3m掘ったところに㊦の凝灰岩の層がある。

<社会解答>

- 1 問1 大西洋 問2 ア 問3 (1) ㊦, ㊧ (2) ㊦ 問4 (国名) ブラジル
(理由) 国土が変動帯[造山帯]を含む位置にないから。 問5 EU域内で人々の移動が自由になり、給与の高いX国に、周辺国から多くの労働者が通勤しているから。
- 2 問1 エ 問2 太政官 問3 (平城京では)寺院が勢力を強めていたことから、寺院勢力を政治に介入させないようにするため。 問4 イ→エ→ウ→ア 問5 年貢である米を安定して確保することができるから。 問6 I ウ II ア III 薩摩藩が清に朝貢していた琉球王国を支配していた
- 3 問1 (1) モンテスキュー (2) 政治を行う組織や人などの権力を制限すること。
問2 エ 問3 (1) ア (2) ア, イ 問4 男性の育児参加を促すことで、女性が出産・育児を理由に正規雇用の仕事を辞めずに続けやすくなるから。
- 4 問1 季節風 問2 9時間 問3 潮境 問4 京葉工業地域 (理由)臨海部は輸入した原材料を石油化学コンビナートや製鉄所まで運びやすいから。 問5 ア C オ B
問6 過疎地域にとっては、使われていなかった農地を有効活用でき、農地を借りる企業や人にとっては、集約して整備された大きな区画の農地で効率的な農業経営ができるようになること
- 5 問1 自由民権運動 問2 エ 問3 原敬 問4 (1) ウ (2) 産業革命によりイギリスにおいて綿織物の大量生産が可能になったことで、イギリスの植民地となっていたインドは、その市場とされたから。 問5 戦後、朝鮮戦争が起こったことで、国際連合により派遣された軍が、軍需物質を日本で調達したため。
- 6 問1 労働組合 問2 独占禁止法 問3 エ 問4 (符号) ア (理由) (㊦)の時期のように円の価値が推移したことで)原料となる小麦の輸入価格が上がるから。 問5 生活に欠かせない食費は、収入の低い世帯ほど収入に占める割合が大きくなるので、食料品の消費税率を低くすると、収入の低い世帯の負担を小さくできるから。